

# 出向く営農レポート

～スキルアップに努める～



南部営農センター東郷事務所  
野田 知希

東郷産直友の会役員の宮崎志津子さんの圃場を訪問しました。宮崎さんはナス、カボチャ、ピーマン、スイカ、サツマイモなど様々な野菜を栽培しており、朝採りの新鮮な野菜を東郷グリーンセンターに出荷しています。

今回の訪問では、サツマイモの葉に「イモコガ」による食害を発見しました。「イモコガ」はサツマイモの葉を巻いたり、つづり合わせて表皮を食害します。食害を受けた葉は次第に枯れて褐色になります。巻かれた葉を開くと、中に幼虫の糞を確認しました。被害が多発すると収量に影響するので、対策としてスミチオン乳剤で防除していただくよう案内しました。今後も継続して訪問し、栽培指導・情報収集・情報提供を行います。

## さつまいも(かんしょ)のイモコガに登録のある農薬紹介

### スミチオン乳剤

- 希釈倍数:1000倍
- 使用液量:100~300L/10a
- 使用時期:収穫7日前まで
- MEPを含む農薬の総使用回数:5回以内



※使用に際しては製品ラベルの記載内容に従ってご使用ください。

## 宮崎さんにインタビューしてみました!!

### Q 産直出荷を始めたきっかけは何ですか

A もともと畑が趣味で、できた野菜を家族や友人にあげていたのですが、友人から「とても美味しいから、人にあげるだけでなく出荷してみたら」と言われたことがきっかけです。



### Q 実際に産直出荷してみてどうでしたか

A 自分が出荷している野菜が売れるとなても嬉しいです。皆さんに新鮮な野菜を食べてほしいので、定期的に販売状況を確認し、常に新鮮な野菜が並ぶように気を付けています。



### Q これからの目標はありますか

A 昨年よりも品種を増やして栽培したいです。また、大根や白菜を出荷する機会を逃してしまったので、次こそは出荷したいです。